

盛岡地本第2回 ワークビジョンフォーラム開催



4月26日、地本は、こぶし会館において第2回ワークビジョンフォーラムを開催しました。昨年9月に開催した、第1回ワークビジョンフォーラム以降、未だ衰えることを知らないコロナ禍を理由として、施策が一層スピードアップして進んでいる現実や、官僚体質が蔓延る職場現実の中において、闘いの大きな4本柱をもとに、これまで積み重ねてきた職場議論による到達点を全参加者で確認しました。

フォーラムの前日となる4月25日に、地本は盛岡支社より『「変革 2027」の実現に向けた組織の再編について』の会社提案を受けました。今後、私たち自らが職場を創造していくことが出来るよう、この地方提案の内容や会社の狙いを分析しつつ、**職場がどのように変わるのかを更に議論していかなければなりません**。地方提案の内容をもとに、全組合員と共に、盛岡地本内の将来の職場像について、より具体的な議論を行っていきましょう！



【闘いの大きな4本柱】

- ① 様々な事象から議論を深め、危機感を共有し、共に立ち向かう議論を行おう！
- ② 将来の職場、仕事を創造し、春闘や期末手当等の賃金の課題を含めて会社施策に立ち向かおう！
- ③ 会社のモノ言わぬ社員づくり、職場体制に抗する闘いを創り出そう！
- ④ 闘いの集約点として、東労組組織の強化・拡大にとことんこだわろう！



「安全・健康・ゆとり・働きがい・豊かさ」が守れるのか という視点で具体的に議論を積み重ねていこう！！